

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐南町立北小学校		
実 施 期 間	平成26年11月10日(月)～11月15日(土)		
実 施 概 要	◇実施期間中に「けやき祭」を実施した。 ①学年発表(各学年) ②おもしろ科学教室(各学級単位で12講座、内6年生は学年で1講座) ③鑑賞会:岐南中学校音楽部と東海中ジャグリング部の発表 ④模擬店(父親のボランティア主催) ⑤米の販売(特別支援学級:あすなろ学級+所属学級6年ボランティア児童)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他 公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約500人	計 約650人
	地域関係者	約150人	
実 施 状 況	◇11月15日(土)「けやき祭」 ・本校PTAと北校区青少年育成推進員、学校の三者の共催で、本校を会場にして「けやき祭」を実施した。 ・「学年発表」は学校、「おもしろ科学教室」は北校区青少年育成推進員、「鑑賞会」と模擬店はPTAがそれぞれ担当して実施した。 ・「学年発表」では、各学年が、来賓(39名)及び保護者を前に日頃の練習の成果を発表した。特に、6年生が本校の伝統「ふれあい太鼓」を力強く演奏した。 ・移動時間を利用して、特別支援学級(あすなろ学級)の児童が、通常学級のボランティア児童の応援も加え、今年あすなろ学級で収穫した米の販売を行った。 また、1年生が、本校のマスコットキャラクターである「けやっきい」を紹介する「けやっきいダンス」を披露した。 ・「おもしろ科学教室」では、各学級に一人の講師が入り、科学マジックや科学おもちゃ作りなど様々な体験活動をした。中学生ボランティア30名が、各学級へ入り、補助員として活躍した。 ・午後は、岐南中学校音楽部と東海中ジャグリング部を招き、「鑑賞会」を実施した。 ・放課後には、北小男闘呼組(父親のボランティアサークル)の方々が、模擬店(コロッケバーガー、フランクフルト、ジュースの3点の中から1点を無料配付)を開き、昨年度に引き続き行列ができるほどの人気ぶりであった。 ・なお、この日は、本年度2回目の「弁当の日」としても位置付け、個々の児童は家庭で家族と共に弁当作りに取り組んだ。		
成果及び課題	◇「けやき祭」の実施を通して、次の成果と課題があった。 ○PTAと北校区青少年育成推進員と協力して事業を実施できた。 ○各学年の取組の成果を公開することは、保護者や地域の方々に大変好評であった。 ○児童も保護者も科学の不思議さに対する興味・関心を高揚させることができた。 ○「鑑賞会」に児童も保護者も楽しんで参加できた。特に東海中ジャグリング同好会による発表は、児童が釘付けになるような光景が見られた。 ○模擬店は、児童のみならず、保護者と一緒に参加することができた。 ○中学生ボランティアの募集は、青少年育成推進員が連絡をとり、岐南中学校と連携しながら実施している。今後も、校区の生徒が活躍できる場を提供し、地域ぐるみで育てていきたい。 ○「鑑賞会」に参加する保護者や地域の方々の参加数が増えた。今後も多数参加できる工夫を継続したい。 △保護者の感想等を取り入れ、次年度の「けやき祭」の企画・運営を図る。		